

海外研究連絡センター共同利用による成果等

利用センター	ナイロビ研究連絡センター
大学名	北海道大学
活動内容・成果等	<p>北海道大学では文部科学省「日本留学海外拠点連携推進事業」(サブサハラ・アフリカ)を受託し、優秀な留学生を日本へ誘致する活動を行っています。日本学術振興会ナイロビ研究連絡センター(以下、「JSPSセンター」)のあるケニアは、東部アフリカ地域の政治的、経済的中心地であることから、2019年8月にサテライト拠点を設置しました。留学コーディネーターが1名常駐し、JSPSセンターのアフリカ内ネットワークを活用しながら、東部アフリカ地域における日本留学フェア及び学術交流セミナーの開催、現地の優秀な高校における生徒や保護者への日本留学情報の提供、修了者ネットワークの構築等の活動を行っています。在外公館、JICA事務所、日系商工会、日本語教育機関等とも連携しています。また、JSPSセンターの持つ日本・アフリカ間の学術交流基盤及びネットワークの後押しにより、日本との学術交流の活性化を企図し、長期的視野での日本留学促進活動も可能となっています。</p>



JSPS ナイロビ研究連絡センターにて撮影